

2020年度第3回東京競馬特別レース名解説

<第1日>

○ 国分寺特別

国分寺（こくぶんじ）は、東京都中央部の市。武蔵国分寺跡がある。市街地には湧水と清流が残っている。

○ 由比ヶ浜特別

由比ヶ浜（ゆいがはま）は、神奈川県鎌倉市南部の相模湾に面する海岸。同市を流れる滑川河口の西側の海岸とその周辺を由比ヶ浜、東側を材木座海岸と言う。海水浴場として有名で、夏には多くの海水浴客で賑わう。

○ スレイプニルステークス

スレイプニル（Sleipnir）は、北欧神話に登場する神獣のひとつ。主神オーディンが騎乗する軍馬で、灰色の毛並みと8本の脚を持つ。陸海空を駆け巡ることができ、神話詩の1編『グリームニルの歌』の中では最も速い馬と評されている。

<第2日>

○ ホンコンジョッキークラブトロフィー

ホンコンジョッキークラブは、1884年に創設された競馬統括団体。ナイター競馬で有名なハッピーバレー競馬場と香港郊外にあるシャティン競馬場の2ヶ所で競馬が実施されており、12月に行われる香港国際競走には、例年多数の日本馬が参戦している。

○ 麦秋ステークス

麦秋（ばくしゅう）は、麦が熟する時期のこと。初夏の頃を指す。早熟の麦は晩春から黄熟するが、一般的に立春から数えて120日前後の5月下旬が麦の収穫時期とされている。

○ 農林水産省賞典安田記念（G I）

本競走は、昭和26年に『安田賞』として創設された重賞競走。競馬法制定や東京優駿（日本ダービー）の創設などに尽力した、日本中央競馬会の初代理事長である安田伊左衛門氏に由来する。33年に、同氏の死去ののち『安田記念』に改称され、59年にG I競走として格付けされた。

○ 小金井特別

小金井（こがねい）は、東京都中央部の市。「はげ」と呼ばれる国分寺崖線が東西に通っており、「黄金に値する豊富な水が出る」ことから、黄金井が転じて小金井になったと言われている。玉川上水沿いの小金井公園は、都内屈指の桜の名所として有名。

<第3日>

○ 八丈島特別

八丈島（はちじょうじま）は、東京都八丈支庁に属する火山島。伊豆七島のひとつ。園芸用の熱帯植物の栽培が盛んで、特産品として八丈絹が有名。

○ 三浦特別

三浦（みうら）は、神奈川県南東部、三浦半島最南端の市。市の西側は相模湾、東側は浦賀水道、南側は太平洋に面している。市内にある三崎漁港は遠洋漁業の拠点となっており、日本有数のマグロの水揚げ量を誇る。

○ ジューステークス

ジューン（June）は、6月を意味する英語。ローマ神話に出てくる女神で、家庭の守護神であるジュノーに由来する。

<第4日>

○ 八王子特別

八王子（はちおうじ）は、東京都の南西部の市。大正6年市制施行。地形はおおむね盆地状で、北・西・南は海拔200mから800mほどの丘陵地帯に囲まれ、東は関東平野に続いている。多摩地区の中核都市として発展しており、全国有数の学園都市としても有名。

○ 芦ノ湖特別

芦ノ湖（あしのこ）は、神奈川県南西部にある箱根火山のカルデラ湖。富士箱根伊豆国立公園に属している。湖畔からは富士山を望めることから、季節を問わず多くの観光客が訪れている。

○ エプソムカップ（GⅢ）

本競走は、イギリスのダービー実施競馬場であるエプソム競馬場との交換競走として創設された重賞競走。昭和 58 年に『東京優駿（日本ダービー）』が 50 回を迎えたことを機に東京競馬場とエプソム競馬場が姉妹競馬場として提携し、その翌年の 59 年から実施されている。創設以来、ハンデキャップ戦として実施されてきたが、平成 8 年から別定重量戦に変更され現在に至る。

エプソム競馬場は、ロンドンから南に約 27km のサリー州エプソムダウンズにある競馬場。同競馬場では、『英国ダービー』の他、『英国オークス』、『コロネーションカップ』などが実施されている。

<第 5 日>

○ 町田特別

町田（まちだ）は東京都南部の市。昭和 33 年市制施行。古くから横浜に向かう街道は「絹の道」とも呼ばれ、交通の要衝・商都として繁栄してきた。多摩ニュータウンとの間にある北部丘陵には、町田市の原風景を残す豊かな自然が広がっている。

○ 相模湖特別

相模湖（さがみこ）は、神奈川県相模原市にある湖。昭和 22 年に完成した相模ダムによって、相模川が堰き止められてできた人造湖である。遊覧船や足漕ぎボートなどが浮かび、人気の観光地となっている。

○ 夏至ステークス

夏至（げし）は、中国や日本の太陽暦の二十四節気のひとつ。太陽が黄道上最も北を通過する時刻で、これを含む日が夏至の日である。

<第 6 日>

○ 青梅特別

青梅（おうめ）は、東京都北西部、多摩川の中流域に位置する市。昭和 26 年市制施行。江戸時代には甲州街道の裏街道として知られる青梅街道の宿駅が置かれた。青梅マラソンが行われることでも有名。

○ 多摩川ステークス

多摩川（たまがわ）は、関東平野の南部を流れる川。中流域では東京競馬場の南側を流れ、下流部は東京都と神奈川県の県境をなす。

○ ユニコーンステークス（GⅢ）

本競走は、平成 8 年に創設された重賞競走。ダート適性馬の年間を通じた出走機会の確保を目的に、3 歳馬による初のダート重賞競走として創設された。当初は秋の中山競馬場で 1800m の定量戦として実施されてきたが、13 年に春の東京競馬場に舞台を移し、1600m の別定重量戦で実施されるようになった。

ユニコーン（Unicorn）は、ヨーロッパの伝説上の動物。馬の体をしており、ねじれた一本の角を持つ。神聖な力と純潔の象徴とされ、その角には邪気を払い、いかなる病気も治す力があると信じられていた。

なお、本競走は、日本馬を対象とした『ケンタッキーダービー（G 1）』出走馬選定ポイントシリーズ「JAPAN ROAD TO THE KENTUCKY DERBY」の対象レースとなっている。

<第 7 日>

○ 東京ジャンプステークス（J・GⅢ）

本競走は、平成 11 年に創設された障害重賞競走。『中山大障害』、『京都大障害』に次いで昭和 31 年に創設された『東京障害特別（秋）』が前身で、当初は『東京オータムジャンプ』という名称で実施されていた。平成 21 年より実施時期を 10 月から 6 月に移し、競走名を改称して実施されている。

○ 清里特別

清里（きよさと）は、山梨県北杜市を中心とした八ヶ岳南東麓に広がる高原。避暑地や観光地として有名。高原野菜栽培と酪農が盛ん。

○ 八ヶ岳特別

八ヶ岳（やつがたけ）は、長野県東部から山梨県北部にまたがる南北約 20km の大開析火山。最高峰は標高 2,899m の赤岳。山腹と裾野は草原で、清里高原、野辺山高原などが広がり、高冷地野菜の栽培、牧場などに利用されている。

○ アハルテケステークス

アハルテケ（Akhali - Teke）は、トルクメニスタンが原産の馬の品種。「黄金の馬」と呼ばれる。運動能力の高さと持久力から、現在も馬術競技で活躍している。

なお、京王電鉄競馬場線「府中競馬正門前駅」の入口には同馬の銅像が建てられている。

<第8日>

○ 日野特別

日野（ひの）は、東京都中央部の市。多摩川の南岸にあり、古くは甲州街道の宿場町として栄えた。現在は、自動車工業が盛んで、住宅地としても発展している。また、多摩動物公園や高幡不動尊などがあることでも知られている。

○ 江の島ステークス

江の島（えのしま）は、神奈川県藤沢市、片瀬川河口にある周囲約4kmの陸繋島。島内には海食台地である稚児ヶ淵や江島神社など多くの観光スポットがある。

○ ウッドバイン競馬場賞パラダイスステークス（L）

本競走は、ウッドバイン競馬場との間で実施される交換競走。

ウッドバイン競馬場はカナダのトロント郊外に位置し、『カナディアンインターナショナル』などカナダの主要競走の多くが実施され、同国を代表する競馬場である。

パラダイス（Paradise）は、「天国」「極楽」を意味する英語。